



郡山市民食糧問題懇話会

西田地区特産

「梅の収穫」と「梅干しづくり体験」を開催



ターゲット 2.4

2026年6月19日

郡山市農業委員会事務局

局長 郡司 兼介

TEL：924-2488

SDGs ターゲット 2.4 「災害に対する適応能力を向上させ、持続可能な食料生産システムを確保し、強靱な農業を実践する」

食糧と農業の現状について市民の方々の理解を深めるため、地元農産物の生産現場を見学し、食品の加工体験を行う「梅干しづくり体験」を開催します。毎回好評をいただいている農産加工体験は、今回で69回目となります。

1 日時 6月30日(火) 9:00~15:00 (雨天実施)

※中央公民館に集合し、大型バスで移動

2 参加者 事前に応募いただいた市民の方 約30名 (応募多数により抽選実施)

3 内容 (1) 西田地区の梅生産団地での収穫体験 (9:30~10:20)

場所：西田町 梅ロードの梅園 (郡山市西田町三丁目字長喜田 46)

(2) 福島県農業総合センターの見学 (11:00~11:30)

場所：福島県農業総合センター (郡山市日和田町高倉下中道 116)

(3) 梅干しづくり体験 (13:10~14:10)

場所：郡山市中央公民館1階 調理室 (郡山市麓山一丁目 8-4)

講師：畑中 成純 先生 (畑中料理研究所所長、郡山市民食糧問題懇話会企画委員長)

4 取材について

上記日程のいずれの場所でも取材をお受けいたします。

なお、(1)の収穫体験の場所の詳細は、裏面のとおりです。

5 主催 郡山市民食糧問題懇話会

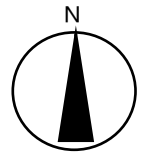
共催：郡山市農業委員会

後援：郡山市、福島民報社、福島民友新聞社

<郡山市民食糧問題懇話会>

郡山市民食糧問題懇話会は、昭和51年2月に市内の経済団体、消費者団体など、各界各層の有志によって設立され、日本の食糧・農業問題についてさまざまな角度から議論を行っています。「農産加工体験」のほか、学校農園にさつまいも苗を配布し、子ども達に農業体験を通じて食糧と農業の大切さを学んでもらう「学校農業奨励事業」や、食糧と農業を作品のテーマとした「食と農に関する写真・絵画コンクール」など、幅広い啓発活動を展開している。

梅収穫体験実施場所 案内図



拡大図

